

第 1 回 海田町上下水道事業経営審議会 議事録

日 時：令和 7 年 7 月 11 日（金） 10:00～11:30

場 所：海田町役場 3 階会議室

1 開会・町長あいさつ・委員紹介

司会が開会を宣言し、町長があいさつを行った。次に、司会が委員及び事務局の紹介を行った。

2 議事

(1) 会長及び副会長の選出について

会長は福山市立大学准教授 清水 聡行氏に、副会長は広島修道大学教授 山崎 敦俊氏に決定した。

(2) 諮問事項 水道料金の改定について

水道料金算定の仕組みや海田町の水道料金体系、現状を踏まえた料金改定の概要について、事務局が説明を行った。

【意見等の要旨】

- ・最近全国で大きな事故が何件か起こっており水道管の老朽化がクローズアップされている。管路更新が重要。物価高騰、エネルギー・電気代の上昇、建設資材の上昇率が著しい。2019 年から 40%上がっていると言われている。厳しい経営環境になっている。料金は安いほうがいいのはわかっているが、公営企業で採算を取るには料金に踏み込まないといけない。町には丁寧な説明をお願いしたい。
- ・令和 2 年の改定の経緯についてはわからないが、何年か後に値上げをすると議会にも説明したものが上振れしている。
- ・前回の料金改定で令和何年には何%の改定が必要と予想をしたが、物価が上がった。シミュレーションは今の水準の原価のままか、物価上昇分を含めているか。町）国の試算を用い、物価が上がるとして計算している。令和 2 年度にも見込んだが、昨今の物価上昇は想定より高く費用が上がった。
- ・国の令和 7 年度の物価上昇の予測が 1.5%、もうちょっと上がると令和 13 年度の改定率をもっと上がるのか、わからない。根拠のある数字を加味して設定する必要がある。前回も国の試算を加味したが、低かったはず。
- ・災害事件事故が起こった場合、セーフティーネットを考えたら思い切った値上げが必要ではないか。苦情は来ると思うが、計画通り意思決定したほうがいいと思う。

- ・災害のほかに老朽化という問題もある。水道管は道路下なので状態がわからない。老朽化したら、いつ破損するかわからない。計画的にメンテナンスしていかないといけない。24時間水が出るのが当たり前で災害にも対応しないといけない。使用者負担の原則があり使用者に負担してもらわないといけないが、上げ幅がどうなるかということが問題になる。

- ・県内の水道料金の平均の上昇、他の自治体の上昇がわかると説明を受けやすい。

- ・公営企業は企業体とはいえ公的なインフラである。全国の事故をみると、一つの事業体では賄えない。よそは知らないというスタンスではなく、県でまとめる必要が来るのではないか。

町) 事業統合は国が方針を示して進められている。町は独立で事業を運営している。事故の時は日本水道協会に応援に来てもらう。広域連携の一環として広島市から職員を1名派遣してもらっている。

県内で7つの水道事業体が独立してやっている。他は企業団に入っている。町は自己水源で水道を安く供給できているので入っていない。企業団からも水を買っており、水の融通もできている。広島市との連携は研究したい。

- ・事業統合か人材交流、水の融通などレベルは違うが、人口減少で縮小する日本なので広域連携は全国で進められている。しかし、それぞれの歴史、地形的な問題から統合が出来ない部分もある。ただ横のつながりは重視されている。

水道料金の改定の情報は公開されているが、改定を検討中の事業体の情報はリアルタイムではわからない。タイムラグがある。

町) 平成26年度以降県内で値上げをした事業体は10事業体(海田町除く)で、複数回値上げた事業体もある。

- ・料金改定は負担が大きくなってしまいが、管路の老朽化は進んでいる。安心安全が求められている。資料3p15の表は独身単身者を記載して工夫がある。不公平感をなくす配慮がある。

- ・値上げは仕方ないとして、これからパブリックコメントの実施にあたり丁寧な補足があったほうがいい。近隣市町の値上げの動向を示したほうがいい。基本料金と従量料金の説明があってもいいのではないか。独身単身者などの区分はいい。金額と改定率が両方ある。独身単身者の改定率は27%だが、220円で説明しやすい。値上げの額の幅は小さい。もう一方で業務用の改定率は抑えているが、金額が高いので負担感が出てくる。改定率は抑えているところを丁寧に説明する必要がある。まず、この案でパブリックコメントを実施して、ご意見をいただいて、けしからんという意見が大きくなれば、率を下げる検討しないとけない。25%でまずはパブリックコメントを行う。シミュレーションは丁寧に行っている。何円上がるか、公平感が持てるように、説明する必要がある。

3 閉会・事務局あいさつ

会長が閉会を宣言し，事務局があいさつを行った。